

ねんしょうだより



令和8年3月4日
川口市立舟戸幼稚園
年少組

天候や気温の変化が激しく、体調の管理が難しい季節ですが、子供たちは友達を誘って、ごっこ遊びを楽しんだり砂遊びをしたりと元気いっぱいに過ごしています。子供たちは思いを言葉にして伝え、やりとりする中で遊びをより楽しくしようとする姿が多く見られるようになりました。その成長を見てたいへん嬉しく思います。毎日の生活の中でも「もうすぐ年中さん」と進級を楽しみにし、期待や自信が生まれてきているようです。

一年間の遊びや生活を通して「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」につながる育ちがたくさん見られました。今後も遊びや生活を通してどのような姿が育っていくのか、子供たちがどのようなことを学んでいるのかということ大切にしながら保育を進めていきたいと思ひます。

保護者の皆様にはこの一年間、本園の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。来年度もよろしくお願ひいたします。



こんなに大きくなりました ~1年間の成長~



遊び・友達との関わり

- 自分のやりたい遊びを見つけ、友達と誘い合って遊び始めるようになりました。「昨日の続きをして遊ぼう」「今日もパーティしよう」「ここをつなげよう」とご馳走をたくさん用意して、パーティをしたり、大型パネルでお家ごっこなどをしたりして遊ぶ姿が見られます。「もっとこうしたらいいんじゃない?」と自分の思いやイメージを相手に話したり、友達のしていることに興味をもち真似したりしながら一緒に遊ぶことを楽しむようになりました。自分の思いがうまく伝わらずに戸惑ったり、思いの行き違いからけんかになったりしたこともありましたが、思いを伝え合う大切さや相手の気持ちを大切にするなどたくさんを学びました。
- 園庭の虫や草花などに一年を通じて関わることで、身近な自然に興味をもち、自分から触れたり遊びに取り入れたりすることを楽しむようになりました。池の氷に気付き触って冷たさを感じ、その氷を砂場遊びに使って雪山を表現したり、ちゅうりっぷやヒヤシンスなどの世話をしたりすることによって、命を大切にしようとする気持ちも育ってきています。
- 劇遊びを通じて、友達と一緒に同じことに取り組む喜びを感じるようになりました。「また、おおきななぐ劇場したい」「今日は何になる?」と楽しんでできました。劇遊びを通じて、友達と一緒に同じことに取り組む喜びが自信や達成感となり、クラスの友達との仲間意識も生まれました。

生活習慣

- 園服の着脱を自分で頑張っています。最初は「先生やって」と言っていた子供たちでしたが「自分でやる」と進んで取り組み、できたことが自信につながっているようです。やり方を丁寧に伝えたり、様子に合わせて見守ったりしています。
- 外から部屋に入る時に、手洗い、うがいを自分からするようになり、その大切さがわかってきました。「手洗いうがいするよね」と習慣づいています。
- 弁当の時間は、自分で準備や片付けを頑張っています。「お友達と一緒に食べると、おいしいね」「全部食べたよ」と空の弁当箱を見せ、嬉しそうに報告してくれます。
- 遊んだ後の片付けは最後までみんなで力を合わせて頑張るようになりました。自分の使ったもの以外でも進んで片付けてくれます。

年長さんありがとう

いつも優しくお世話をしてくれた年長さんのことが大好きな子供たちです。年長さんに劇を見せてもらおうと、「年長さんってすごいね」「かっこいいね」と憧れの気持ちが大きくなりました。また、もうすぐ1年生になる年長児とお別れが近いということも知りました。そこで大好きな年長さんを喜ばせるためにみんなで相談をしました。「年長さんにいつもありがとうって言おうよ」「年長さんに何かプレゼントあげようよ」と年長さんに内緒でペンダントづくりをしました。「年長さん喜んでくれるかな?」「年長さんびっくりするかな?」とワクワクしています。年長児との関わりの中で感じた憧れや感謝の気持ちを、自分たちが進級した時に、自分より小さい子に優しくしようという思いやりの気持ちに生かしていけるよう援助していきたいと思ひます。

思いやりの気持ち

毎日の遊びや生活の中で、一人一人の思いを大切にしながら繰り返し援助することで、友達の思いに気付いたり相手のことを思ったりする優しい気持ちが育っています。年少組の友達は、みんな仲良しです。欠席の友達がいると、「今日〇〇ちゃんいないね。風邪かな？大丈夫かな？明日来られるといいね」「そうだね」と友達を思いやる会話が聞こえたり、困っている友達がいると、「大丈夫？」と気遣ったりする様子がたくさん見られるようになりました。

子供たちの中に「友達が喜ぶことをしてあげようと思う気持ち」「人のためになった喜び」を感じるようになりました。このような友達を思いやる気持ちは、友達との信頼関係を基盤に遊びや生活の中で少しずつ育まれていくものだと思います。これからも一人一人の思いに合った援助をしていきたいと思っています。

3月は次のようなねらいをもって生活を進めていきます

- 自分の思いを話したり、友達の思いを聞いたりしながら一緒に遊ぶことを楽しむ。
- 異年齢の友達と一緒に活動したり遊んだりする中で感謝や親しみの気持ちをもつ。
- 進級への期待や新しい3歳児への思いやりの気持ちをもって、遊んだり生活したりする。
- 身近な自然に触れ、季節の変化を感じる。

もうすぐ年中組 <自分のことは自分で取り組みましょう>

- ☆元気にあいさつをする。
(先生、友達、地域の方など)
- ☆興味をもっていろいろな人の話を聞く。
(よく聞いて、行動しようとする)
- ☆思ったことを相手に伝えようとする。
(自分の思い、してほしいこと、困ったこと)
- ☆自分のことは自分で取り組もうとする。
(身支度、片付け、手洗い、うがいなど)
- ☆マナーを意識して食事をする。
(正しい姿勢、食べこぼしたら自分で拾う、いろいろな食材を食べてみようとする)

これからの予定



3月26日(木) 修了式 11:00降園 (10分前に集合してください)

4月8日(水) 始業式 11:00降園 (10分前に集合してください)

